

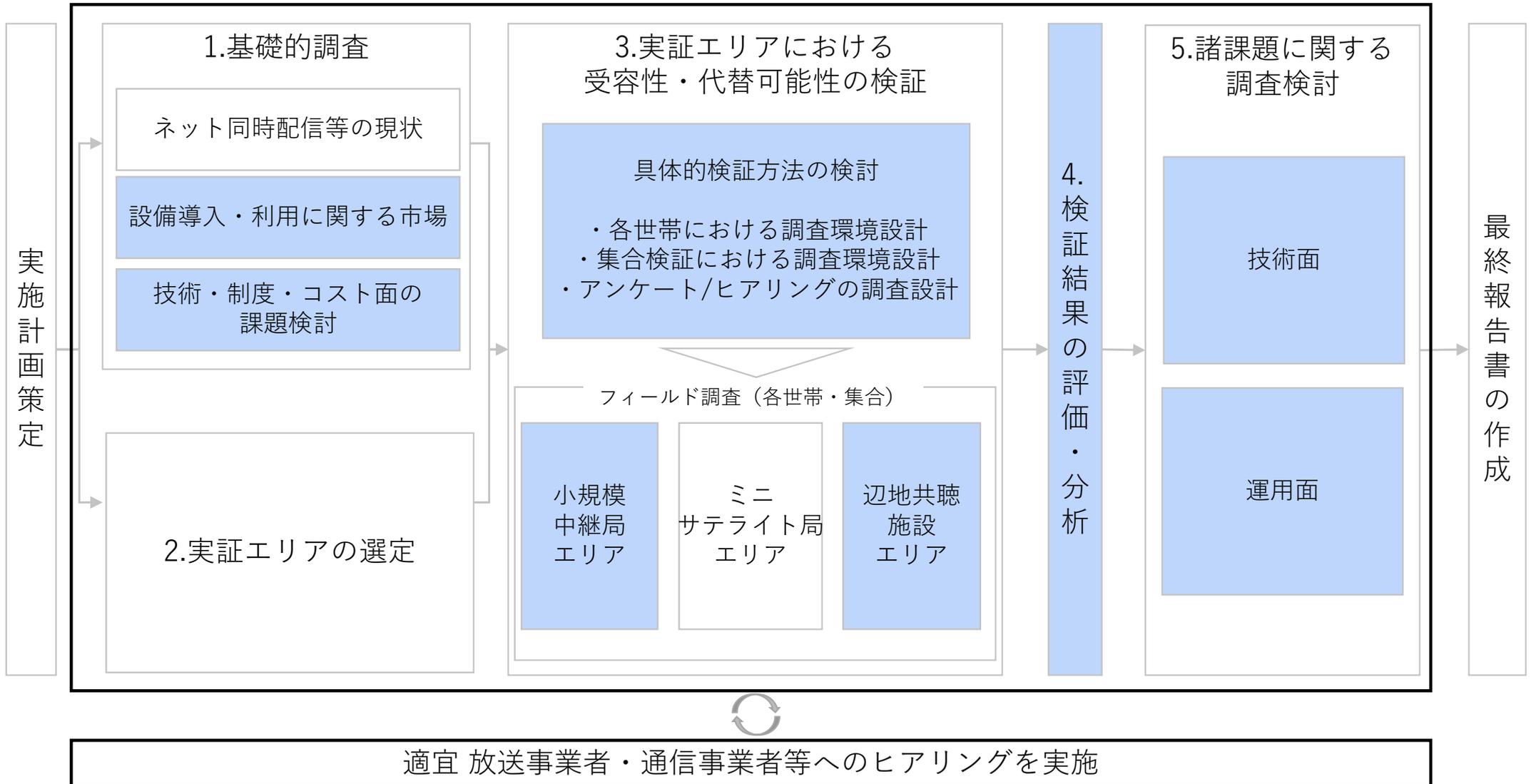
IPユニキャスト方式によるブロードバンド 代替に関する実証事業 今後の予定

令和4年12月20日

株式会社情報通信総合研究所

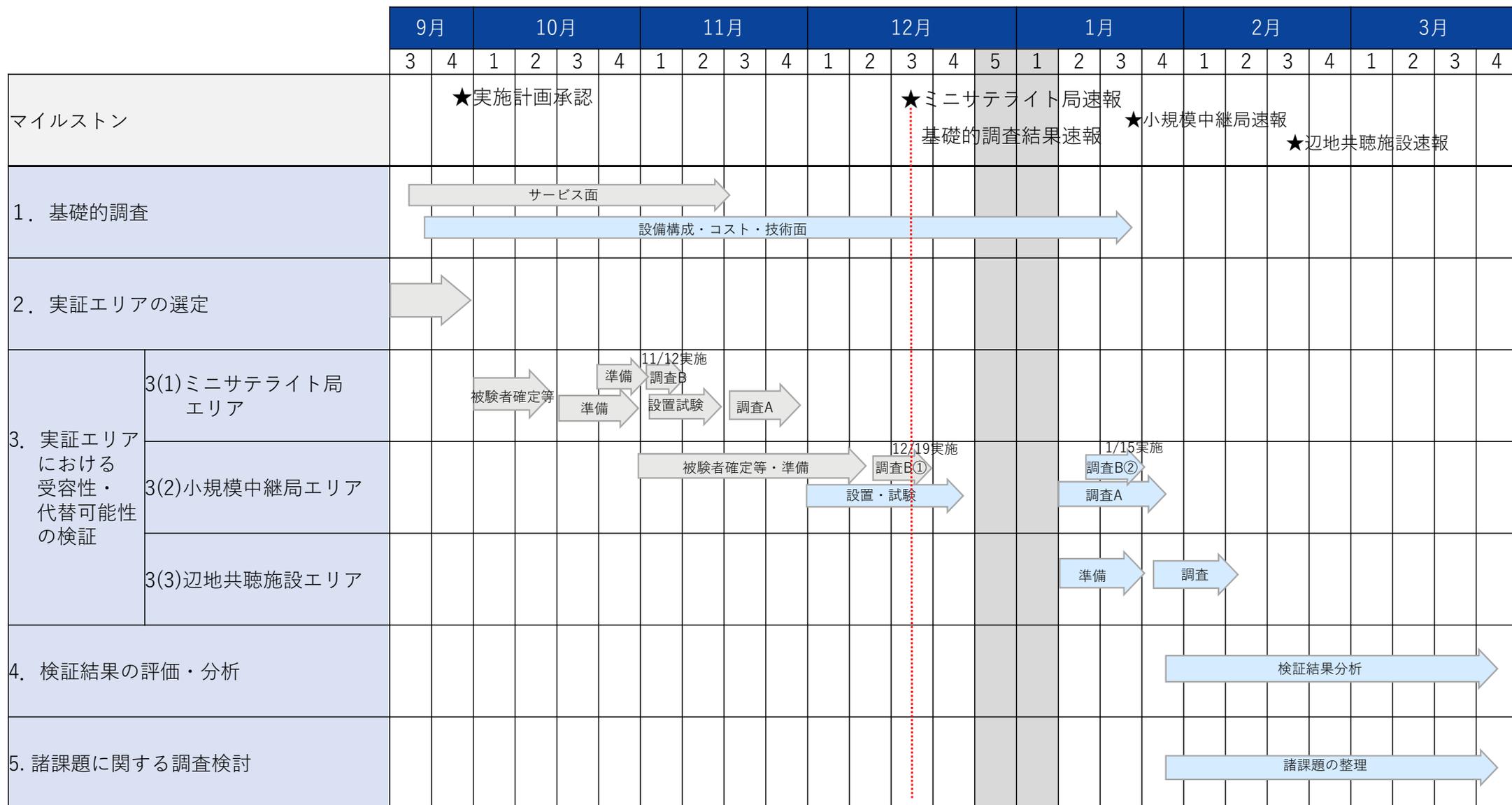
1. 本実証事業全体と今後の実証事業の位置づけ

- 本実証事業では、IPユニキャスト方式による放送の代替に関して、視聴者の受容性調査及び技術面と運用面等における課題の抽出・整理を以下の流れで進めている
- 今後はブルー枠の検討項目を順次進める



2. 今後の全体スケジュール

● 今後のスケジュールを下表に示す



3. 小規模中継局（桐生梅田局）エリアにおける調査予定

● 小規模中継局である桐生梅田局（群馬県）エリアで調査A・Bを進行中

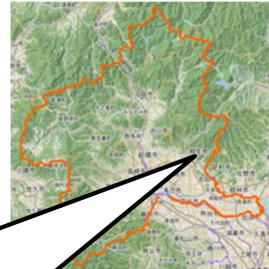
調査対象エリア	桐生梅田局エリア内の 群馬県桐生市梅田1丁目～3丁目
調査内容	調査A・調査B (ミニサテライト局と同じ調査方法にて実施)
期間	2022年12月5日～2023年1月27日予定 【調査A】 - 設置環境調査 (12/5～26) - 視聴・アンケート・ヒアリング (1/10～1/27) 【調査B】 会場：桐生グランドホテル 第1回：12/19 (月) 第2回：1/15 (日)
被験者数 (予定)	調査A：計38名 調査B：計58名 計：のべ96名

【小規模中継局】

きりゅううめだ

桐生梅田局

- ・所在地
群馬県桐生市菱町 ひしまち
- ・電力
0.1W
- ・カバー世帯数
約1,800世帯



© OpenStreetMap contributors

放送局名
日本放送協会 (総合)
日本放送協会 (教育)
群馬テレビ
日本テレビ放送網
テレビ朝日
TBSテレビ
テレビ東京
フジテレビジョン



調査B会場の桐生グランドホテル

4. 小規模中継局（桐生梅田局）エリアにおける調査全体概要

- 調査A・Bの実施に向け、すでに地域への説明・被験者の募集を完了
- 調査Bは、計2回実施する予定

① **完了** **地域への説明**
[現地訪問] 桐生市、自治会長（梅田町1丁目～3丁目）への説明
地域への本実証事業説明・協力要請の回覧を実施



② **完了** **募集**
[郵便] 地域住民への協力要請文書郵送
・協力希望者への電話連絡、協力意思の確認
・調査A被験者：初回訪問日時の決定
・調査B被験者：調査B日時・場所の案内



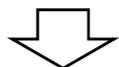
③ **調査A（世帯別調査）**
[訪問・電話] 設置・環境調査
見逃し配信サービスの番組視聴
アンケート・ヒアリング実施

第1回を完了

④ **調査B（集合検証）**
(計2回実施)
[集合会場]



ネット同時配信サービスの番組視聴
アンケート・ヒアリング実施
※第1回は12/19に終了、
第2回を1/15実施予定



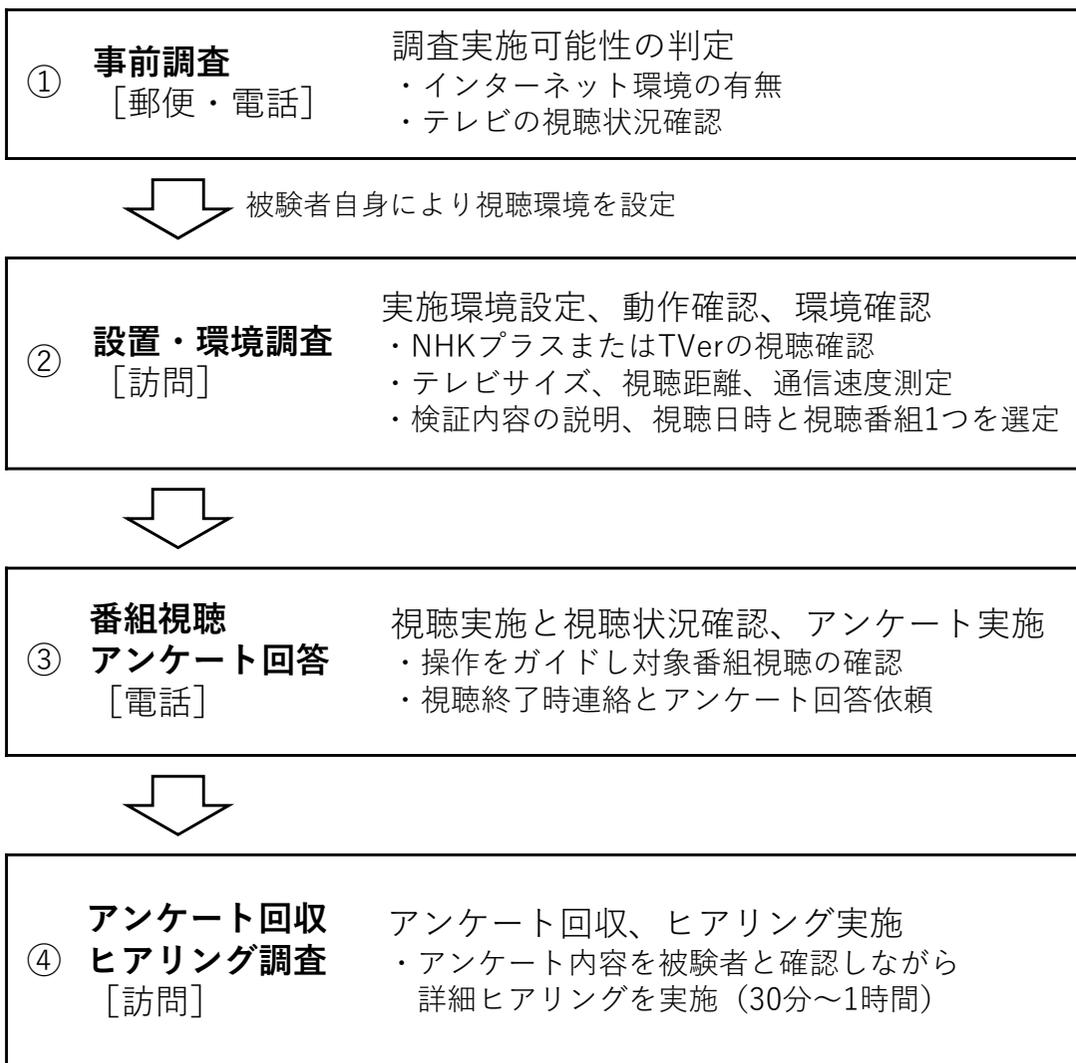
⑤ **結果集計** アンケート結果を集計
ヒアリング実施内容のテキスト化
(その後他のフィールド調査実証エリアの調査結果とも合わせて分析)



5. 小規模中継局エリア 調査方法と手順：調査A・調査B

- 小規模中継局エリアについても、ミニサテライト局エリアと同様の調査を実施予定

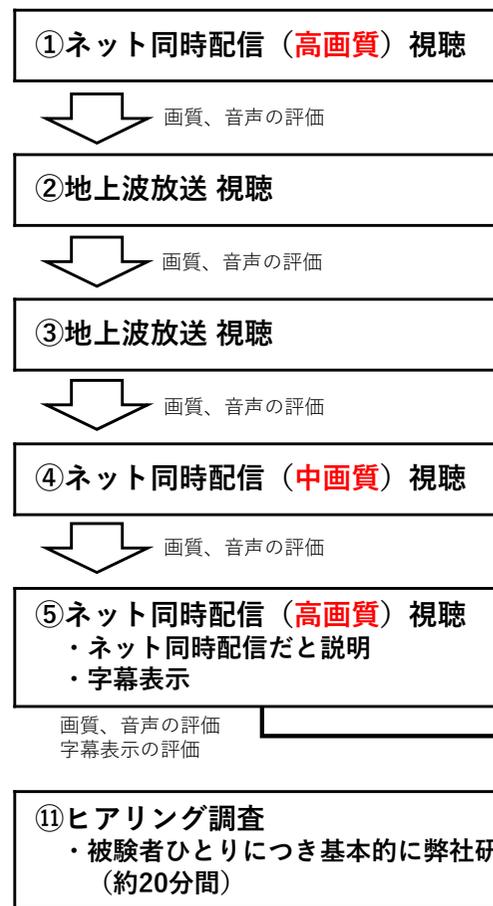
調査A



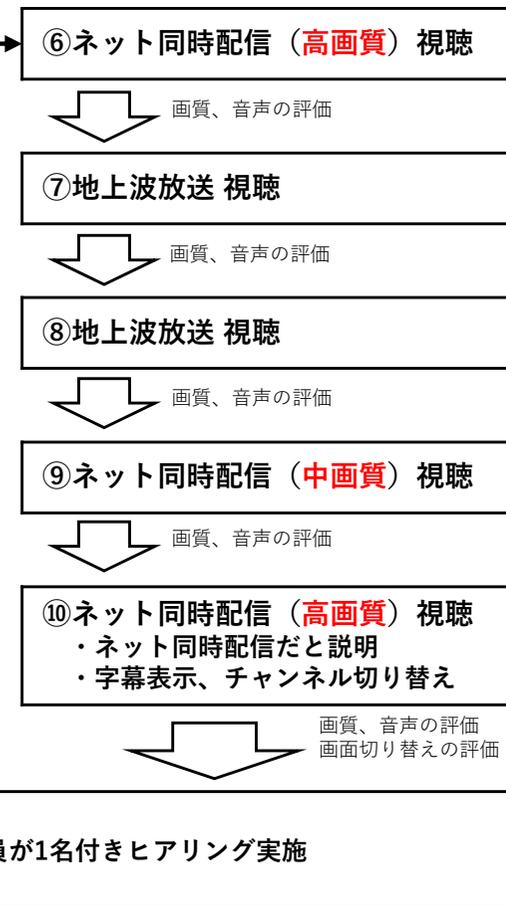
調査B（2回実施）

- ・サイズの異なる2つのテレビ（65型・32型）で、ネット同時配信サービスまたは地上波放送の計10回を視聴
- ・ブラインドテストとして、被験者はネット同時配信サービスか地上波放送のどちらを視聴しているか分からない状態で実施

テレビ65型（32型）を視聴



テレビ32型（65型）を視聴



6.小規模中継局エリアにおける調査項目

調査A（世帯別調査・見逃し配信サービス）・調査B（集合検証・ネット同時配信サービス）での調査項目

・ミニサテライト局エリアと同じ項目
 ・★は実際の視聴体験を踏まえた回答

大項目	小項目	内容
(1) 映像・音声等	①画質の違い ※調査A・Bともに★	「画質の鮮明さ」「文字の読みづらさ」で地上波放送との違いを感じたか
	②アダプティブビットレート（ABR）	ABRが発生したように感じたか・ABRの発生をどの程度受け入れられるか
	③音声の違い ※調査A・Bともに★	「音声」で地上波放送との違いを感じたか
	④副音声	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑤字幕	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑥緊急地震速報	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
(2) 確実性	⑦遅延 ※調査Bのみ★	30秒程度の遅延は受け入れられるか ※調査Aは見逃し配信サービスの視聴のため、遅延については解説図により説明して評価。
	⑧インターネット速度	インターネット経由の番組視聴で速度に影響がでることが気になるか
	⑨サイバーセキュリティ	ウイルスなどのサイバーセキュリティは気になるか
(3) 利便性	⑩チャンネル切り替え等 ※調査A・Bともに★	チャンネル切り替え等の操作等が変わることによる混乱や支障の程度はどうか ※調査Bでは、チャンネル切り替えは弊社職員が実施。 調査Aでは、チャンネル切り替えは被験者が実施し、加えて音量操作についても被験者が実施して評価。
	⑪番組表	普段番組表で観たい番組を探すか、テレビ上に番組表が表示されることは重要か
	⑫ザッピング	普段ザッピングするか、ザッピングできることは重要か
	⑬データ放送	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑭録画の有無	普段録画するか、見逃し視聴は録画の代替となるか、見逃し視聴の希望期間
⑮ソフトのアップデート処理等	IPユニキャストを提供するアプリケーションの更新等の作業に対する抵抗感はあるか	
(4) 権利保護	⑯地域限定性	離れた地域（他県）の放送番組が観られるようになることを期待するか
	⑰インターネット独自の機能	インターネットならではの機能への期待、PCやスマホでの視聴を期待するか
(5) その他	⑱フタかぶせ	フタかぶせをどの程度受け入れられるか
	⑲初期費用・維持費	初期費用や維持費に対する考え方
(6) 視聴全体からの受容性評価 ※調査A・Bともに★		もし放送の代わりにインターネット経由で放送番組を視聴する場合受け入れられるか

7. 辺地共聴施設エリア（常陸太田市 町屋町）における調査予定

- 1月下旬より辺地共聴施設エリアに対する調査を実施予定

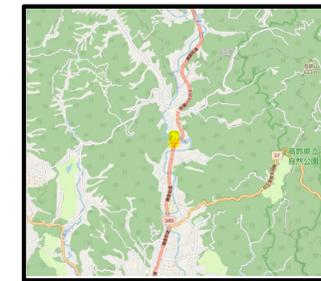
調査対象	町屋テレビ共同視聴施設組合
調査内容	<p>CATV事業者設備による切り替え実施に伴うアンケート・ヒアリング調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視聴に関する受容性評価 ・ 代替時の切り替えに発生する課題検討 等 <p>※アンケート調査票の項目について、総務省と検討中</p>
期間	2023年1月下旬～2023年2月上旬予定
被験者数（予定）	約20名

【辺地共聴施設】

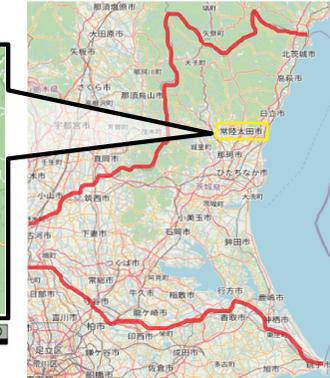
まちや

町屋テレビ共同視聴施設組合

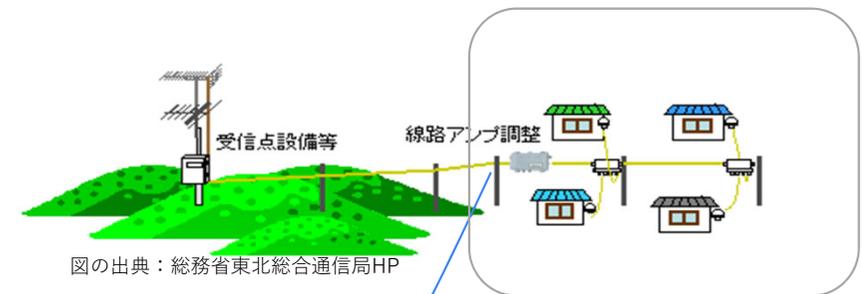
- ・ 所在地
茨城県常陸太田市
町屋町
- ・ 世帯数
約330世帯



© OpenStreetMap contributors



切り替えのイメージ



図の出典：総務省東北総合通信局HP

